

平成30年度 2月補正予算の概要

平成31年2月14日
富 谷 市

1 補正予算の規模

(1) 一般会計	21,255千円を減額	補正後の額	13,727,829千円
(2) 国民健康保険特別会計	3,672千円を減額	補正後の額	4,180,527千円
(3) 下水道事業特別会計	61,288千円を減額	補正後の額	898,871千円
(4) 介護保険特別会計	3,252千円を減額	補正後の額	2,775,942千円
(5) 後期高齢者医療特別会計	6,946千円を減額	補正後の額	349,600千円
(6) 水道事業会計	収益的収入 4,184千円を増額	補正後の額	1,148,441千円
	資本的支出 50,000千円を増額	補正後の額	314,475千円

2 一般会計補正予算の概要

国で示された風しんに関する追加対策にかかる経費の他、太子堂・富ヶ丘・鷹乃杜地区の側溝整備など、平成31年度事業を前倒しして執行するため、所要額を計上するもの。

また、各事業の今後の執行見込額を精査した上で、不用額相当額について、減額措置を講じている。

なお、小・中学校空調設備整備に係る契約の確定に伴い、市債の発行も抑制するもの。

3 一般会計歳入歳出（款別）内訳について

歳入補正額		歳出補正額	
1 市税	154,500	2 総務費	△14,072
9 地方特例交付金	11,299	3 民生費	85,598
10 地方交付税	76,914	4 衛生費	14,932
12 分担金及び負担金	△1,867	5 労働費	△1,600
13 使用料及び手数料	1,214	6 農林水産業費	△2,834
14 国庫支出金	△15,380	8 土木費	120,410
15 県支出金	18,646	9 消防費	△1,862
16 財産収入	31,949	10 教育費	△221,827
17 寄附金	6,000		
18 繰入金	△149,764		
19 繰越金	26,226		
20 諸収入	28,808		
21 市債	△209,800		
計	△21,255	計	△21,255

4 一般会計（歳出）の主な補正内容について

- (1) **（新規）** 感染症予防事業 29,781千円【繰越明許費設定】
国の風しんに関する追加的対策に基づき、風しん感染予防等に関する経費を計上するもの。（財源：国1/2、市町村1/2）
- (2) **（新規）** 町内会館整備事業 9,440千円【繰越明許費設定】
経年劣化が進んでいる、ひより台二丁目及び日吉台二丁目会館の屋根・外壁を改修するもの。
（※ 平成31年度当初予算の前倒し計上）
- (3) **（新規）** 保育所運営・維持管理事業 14,861千円【繰越明許費設定】
経年劣化が進んでいる、東向陽台保育所の屋根及び外壁を改修するもの。（※ 平成31年度当初予算の前倒し計上）
- (4) **（継続）** 側溝整備事業 75,000千円【繰越明許費設定】
継続事業である太子堂・富ヶ丘・鷹乃杜地区の側溝有蓋化工事を実施するもの。
（※ 平成31年度当初予算の前倒し計上）
- (5) **（新規）** 市道三ノ関大崎線道路改良事業 30,444千円【繰越明許費設定】
道路幅員が狭く、豪雨の際に冠水する頻度が高い市道三ノ関大崎線を改良するため、新たに調査測量及び詳細設計を実施するもの。
- (6) **（拡充）** 一般公園維持管理事業 14,494千円【繰越明許費設定】
成田東公園のパーゴラ（別紙）の交換及び継続事業である30年以上経過した都市公園遊具の交換を実施するもの。
（※ 平成31年度当初予算の前倒し計上）
- (7) **（新規）** 公民館維持管理事業 2,495千円【繰越明許費設定】
富ヶ丘公民館・みんなの広場に、シェルター（別紙）を整備するもの。
- (8) **（新規）** 図書館整備のための基金創設に伴う積立金 3,200千円
富谷ふるさと寄附（ふるさと納税）のうち、図書館整備に対する申し出分を、新たに創設する「富谷市民図書館基金」へ積み立てするもの。

シェルター



パーゴラ

